

# Microsoft.AZ-500J.v2023-01-25.q106

試験コード : AZ-500J  
試験名称 : Microsoft Azure Security Technologies (AZ-500日本語版)  
認証ベンダー : Microsoft  
無料問題の数 : 106  
バージョン : v2023-01-25  
ページの閲覧量 : 699  
問題集の閲覧量 : 21753  
<https://www.jpnsiken.com/shiken/Microsoft.AZ-500J.v2023-01-25.q106.html>

## 質問: 1

一連のAzure仮想マシンへのジャストインタイム (JIT) VMアクセスを構成しています。JIT VMアクセスを使用して、仮想マシンへのPowerShellアクセスをユーザーに許可する必要があります。

何を設定する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

## 質問: 2

会社には、Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。Sub1には、Azure Application Insightsを使用するWebApp1という名前のAzure Webアプリが含まれています。WebApp1では、ユーザーはOAuth 2.0クライアントシークレットを使用して認証する必要があります。

会社の開発者は、Web App1へのユーザートラフィックをエミュレートする合成トランザクションを実行するマルチステップWebテストアプリを作成する予定です。

Webテストが無人で実行できることを確認する必要があります。

最初に何をすべきですか？

- A. Microsoft Visual Studioで、.webtestファイルを変更します。
- B. .webtestファイルをApplication Insightsにアップロードします。
- C. WebテストアプリをAzure ADに登録します。
- D. プラグインをWebテストアプリに追加します。

正解: ([正解を表示します](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/app/availability-multistep>

## 質問: 3

あなたの会社には、シアトルとニューヨークに2つのオフィスがあります。各オフィスは、NATデバイスを使用してインターネットに接続します。オフィスでは、次の表に示すIPアドレスを使用しています。

会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントがありません。テナントには、次の表に示すユーザーが含まれます。

MFAサービスの設定は、展示に示されているように構成されます。( [展示]タブをクリックします。)

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://www.cayosoft.com/difference-enabling-enforcing-mfa/>

#### 質問: 4

次の表に示すAzure Information Protectionの条件があります。

Azure Information Protectionがファイルにラベルを付ける方法を識別する必要があります。

何を特定する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/information-protection/configure-policy-classification>

#### 質問: 5

Azure Security Centerから、Registry1のイメージのAzure Container Registry脆弱性スキャンを有効にします。

以下のアクションを実行します。

\* Image1という名前のWindowsイメージをRegistry1にプッシュします。

\* Image2という名前のLinuxイメージをRegistry1にプッシュします。

\* Image3という名前のWindowsイメージをRegistry1にプッシュします。

\* Image1を変更し、新しいイメージをImage4としてRegistry1にプッシュします。

\* Image2を変更し、新しいイメージをImage5としてRegistry1にプッシュします。

脆弱性をスキャンする2つの画像はどれですか？それぞれの正解は完全なソリューションを示します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. 画像3

B. 画像4

C. 画像2

D. 画像1

## E. 画像5

正解: ([正解を表示します](#))

### 質問: 6

あなたの会社には、contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

同社はApp1という名前のアプリケーションを開発しています。App1はAzureADに登録されています。

App1がアプリケーションユーザーに代わってAzureKeyVaultのシークレットにアクセスできることを確認する必要があります。

何を構成する必要がありますか？

- A. 管理者の同意なしの申請許可
- B. 管理者の同意なしに委任された権限
- C. 管理者の同意が必要な委任された権限
- D. 管理者の同意が必要なアプリケーションのアクセス許可

正解: ([正解を表示します](#))

Delegated permissions - Your client application needs to access the web API as the signed-in user, but with access limited by the selected permission. This type of permission can be granted by a user unless the permission requires administrator consent.

Incorrect Answers:

A, D: Application permissions - Your client application needs to access the web API directly as itself (no user context). This type of permission requires administrator consent and is also not available for public (desktop and mobile) client applications.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/quickstart-configure-app-access-web-apis>

### 質問: 7

月曜日に、Azure Security Centerで、ユーザーuser1@contoso.comに通知するように電子メール通知を構成します。

火曜日に、セキュリティセンターは次の表に示すセキュリティアラートを生成します。

user1@contoso.comは火曜日にいくつの電子メール通知を受け取りますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-provide-security-contact-details>

### 質問: 8

次の表に示すAzure仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。  
Profile1という名前のMDMセキュリティベースラインプロファイルを作成します。  
Profile1を適用できる仮想マシンを特定する必要があります。  
どの仮想マシンを特定する必要がありますか？

- A. VM1のみ
- B. VM1、VM2、およびVM3のみ
- C. VM1およびVM3のみ
- D. VM1、VM2、VM3、およびVM4

正解: [A \(コメントを发表する\)](#)

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/mem/intune/protect/security-baselines>

#### 質問: 9

米国東部 Azure リージョンに DB1 という名前の Azure SQL データベースを含む Azure サブスクリプションがあります。次の表に示すストレージアカウントを作成します。  
DB1 の監査を有効にする予定です。  
DB1 の監査先として使用できるストレージアカウントはどれですか？

- A. ストレージ 1 のみ
- B. ストレージ 2 とストレージ 3 のみ
- C. storage1 と storage4 のみ
- D. storage1、storage2、storage3 のみ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

#### 質問: 10

管理者がAzureResource Managerテンプレートを使用してリソースをデプロイするときに、デプロイがKV11597200という名前のAzureキーボールド内のシークレットにアクセスできることを確認する必要があります。  
このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

You need to configure an option in the Advanced Access Policy of the key vault.  
In the Azure portal, type Azure Key Vault in the search box, select Azure Key Vault from the search results then select the key vault named KV11597200. Alternatively, browse to Azure Key Vault in the left navigation pane.  
In the properties of the key vault, click on Advanced Access Policies.  
Tick the checkbox labelled Enable access to Azure Resource Manager for template deployment.  
Click Save to save the changes.

#### 質問: 11

会社には、次の表に示すユーザーを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

会社は新しい所有者に売却されます。

会社はSubscription1の所有権を譲渡する必要があります。

どのユーザーが所有権を譲渡でき、どのツールを使用する必要がありますか？ 回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/billing/billing-subscription-transfer#transfer-billing-ownership-of-an-azure-subscription>

### 質問: 12

Azureでアプリを作成する複数の開発チームがあります。

チームごとに展開される標準の開発環境を作成することを計画しています。

開発環境全体にリソースロックを適用し、ロックが一貫した方法で適用されるようにするソリューションを推奨する必要があります。

推奨事項には何を含める必要がありますか？

- A. an Azure policy
- B. an Azure Resource Manager template
- C. a management group
- D. an Azure blueprint

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/concepts/resource-locking>

### 質問: 13

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azureサブスクリプションがあります。サブスクリプションには、Windows Serverを実行する50台の仮想マシンが含まれています

2012 R2またはWindows Server 2016。

仮想マシンにMicrosoft Antimalwareを展開する必要があります。

解決策 : 各仮想マシンに接続し、Windows機能を追加します。

これは目標を達成していますか？

- A. はい

**B. いいえ**

正解: ([正解を表示します](#))

Microsoft Antimalware is deployed as an extension and not a feature.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security/fundamentals/antimalware>

質問: 14

注 :シナリオ。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Security Centerを使用して、3つのAzureサブスクリプションを一元的にポリシー管理します。

サブスクリプションのセキュリティを管理するには、いくつかのポリシー定義を使用します。

ポリシー定義をグループとして3つのサブスクリプションすべてに展開する必要があります。

解決策 :リソースグループを対象とするポリシー定義と割り当てを作成します。

これは目標を達成していますか？

**A. はい**

**B. いいえ**

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://4sysops.com/archives/apply-governance-policy-to-multiple-azure-subscriptions-with-management-groups/>

質問: 15

次の表に示すリソースを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

次のJSONファイルを使用して、Subscription1でカスタムRBACロールを作成します。

Role1をRG1のUser1に割り当てます。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/resource-provider-operations#microsoftcompute>

質問: 16

You have an Azure Active Directory (Azure AD) tenant that contains the users shown in the following table.

From Azure AD Privileged Identity Management (PIM), you configure the settings for the Security Administrator role as shown in the following exhibit.

From PIM, you assign the Security Administrator role to the following groups:

\* Group1: Active assignment type, permanently assigned

\* Group2: Eligible assignment type, permanently eligible

For each of the following statements, select Yes if the statement is true. Otherwise, select No.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-configure>

<https://docs.microsoft.com/bs-cyrl-ba/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-resource-roles-configure-role-settings>

有効的なAZ-500J問題集はJPNTTest.com提供され、AZ-500J試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新AZ-500J試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここでAZ-500J問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> 497問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

Subscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

VM1という名前のLinux仮想マシンをSubscription1にデプロイします。

VM1のメトリックとログを監視する必要があります。

D18912E1457D5D1DDCBD40AB3BF70D5D

何を使うべきですか？

- A. Linux Diagnostic Extension (LAD) 3.0
- B. AzurePerformanceDiagnostics拡張機能
- C. Azure Analysis Services
- D. Azure HDInsight

正解: B ([コメントを发表する](#))

質問: 18

RG1という名前のリソースグループとUser1という名前のユーザーを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。User1には、RG1の所有者ロールが割り当てられます。

次の図に示すように、RG2という名前のリソースグループを含むBlueprint1という名前のAzureブループリント定義を作成します。

次の設定を使用して、Blueprint1をSubscription1に割り当てます。

ロック割り当て：読み取り専用

管理対象ID：システムが割り当てられました

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/concepts/resource-locking>

#### 質問: 19

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

RG1という名前のリソースグループにSa1という名前のAzureストレージアカウントがあります。

ユーザーとアプリケーションは、いくつかの共有アクセス署名 (\$AS)と保存されたアクセスポリシーを使用して、Sa1のBLOBサービスとファイルサービスにアクセスします。

権限のないユーザーがファイルサービスとBLOBサービスの両方にアクセスしたことがわかります。

Sa1へのすべてのアクセスを取り消す必要があります。

解決策：Sa1にロックを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

To revoke a stored access policy, you can either delete it, or rename it by changing the signed identifier. Changing the signed identifier breaks the associations between any existing signatures and the stored access policy. Deleting or renaming the stored access policy immediately affects all of the shared access signatures associated with it.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/storageservices/Establishing-a-Stored-Access-Policy>

**質問: 20**

次の展示に示すAzureリソースの階層があります。

次の表に示すAzureブループリントの定義を作成します。

Blueprint1とBlueprint2をどのオブジェクトに割り当てることができますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 21**

ネットワークには、corp.contoso.comという名前のオンプレミスActive Directoryドメインが含まれています。

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

すべての社内IDをAzure ADに同期します。

TESTで始まるgivenName属性を持つユーザーがAzure ADに同期されないようにする必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。

何を使うべきですか？

- A. 同期ルールエディター
- B. Webサービス構成ツール
- C. Azure AD Connectウィザード
- D. Active Directoryユーザーとコンピューター

正解: ([正解を表示します](#))

Use the Synchronization Rules Editor and write attribute-based filtering rule.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/hybrid/how-to-connect-sync-change-the-configuration>

**質問: 22**

ユーザーがアクセス権のないリソースにサインインしようとしていると思われます。

Azure Log Analyticsクエリを作成して、過去3日間で失敗したユーザーサインインの試行を識別する必要があります。結果には、サインインに5回以上失敗したユーザーのみが表示される必要があります。

クエリをどのように構成する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注：それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/examples>

**質問: 23**

AU1とAU2という名前の2つの管理ユニットを含むAzureActiveDirectory (Azure AD)テナントがあります。

次の表に示すように、ユーザーは管理単位に割り当てられます。

正解:

**質問: 24**

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Security Centerを使用して、3つのAzureサブスクリプションの一元化されたポリシー管理を行います。

いくつかのポリシー定義を使用して、サブスクリプションのセキュリティを管理します。3つのサブスクリプションすべてにポリシー定義をグループとして展開する必要があります。

解決策 :ポリシーイニシアチブと、リソースグループをスコープとする割り当てを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

Instead use a management group.

Management groups in Microsoft Azure solve the problem of needing to impose governance policy on more than one Azure subscription simultaneously.

Reference:

<https://4sysops.com/archives/apply-governance-policy-to-multiple-azure-subscriptions-with-managementgroups/>

**質問: 25**

Vault1という名前のAzure Key Vaultを含むAzureサブスクリプションがあります。

2019年1月1日、Vault1は次の秘密を保存します。

各シークレットはアプリケーションで使用できますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/powershell/module/azurermskeyvault/set-azurekeyvaultsecretattribute>

**質問: 26**

次の展示に示されているアラートを含むAzureサブスクリプションがあります。

ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/alerts-overview>

**質問: 27**

Azureサブスクリプションがあります。

次の要件を満たすAzureポリシーを作成してデプロイする必要があります。

\*新しい仮想マシンがデプロイされると、カスタムセキュリティ拡張機能が自動的にインストールされます。

\*非準拠の仮想マシンに対して自動生成された修復タスクをトリガーして拡張機能をインストールします。

ポリシーには何を含める必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/how-to/remediate-resources>

**質問: 28**

仮想ネットワークを含むAzureサブスクリプションがあります。仮想ネットワークには、次の表に示すサブネットが含まれています。

サブスクリプションには、次の表に示す仮想マシンが含まれています。

すべての仮想マシンに対してジャストインタイム (JIT) VMアクセスを有効にします。

JITによって保護されている仮想マシンを特定する必要があります。

どの仮想マシンを特定する必要がありますか？

- A. VM4のみ
- B. VM1およびVM3のみ
- C. VM1、VM3、およびVM4のみ
- D. VM1、VM2、VM3、およびVM4

正解: ([正解を表示します](#))

An NSG needs to be enabled, either at the VM level or the subnet level.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-just-in-time>

**質問: 29**

Microsoft Sentinelを展開しています。

サードパーティのセキュリティソリューションを展開に接続する必要があります。サードパーティのソリューションは、Common Event Format (CEF形式のメッセージ)を送信します。

ソリューションに何を含める必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Answer is as image below.

**質問: 30**

Active Directory (ドメインサービス (AD DS) ドメイン)と同期するAzure Active Directoryテナントがあります。

フォルダーとファイルを含むAzureファイル共有を作成する予定です。

Azureファイル共有と共有内のフォルダーにアクセス許可を割り当てるために使用できるIDストアはどれですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Answer is as image below.

**質問: 31**

Azure Active Directory (Azure AD) データコネクタを備えたAzure Sentinelワークスペースがあります。

特定のIPアドレスからの疑わしいトラフィックを脅威ハンティングしています。

ワークスペースに保存されている中間イベントに注釈を付け、調査グラフをナビゲートするときにIPアドレスを参照できるようにする必要があります。

どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

正解:

1 - From the Azure Sentinel workspace, run an Azure Log Analytics query.

2 - Select the query result.

3 - Add a bookmark and map an entity.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/bookmarks>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

#### 質問: 32

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

131.107.0.0/16サブネットに接続されているデバイスのみが、rg1lod10598168

AzureStorageアカウントのデータにアクセスできるようにする必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

Step 1:

1. In Azure portal go to the storage account you want to secure. Here: rg1lod10598168
2. Click on the settings menu called Firewalls and virtual networks.
3. To deny access by default, choose to allow access from Selected networks. To allow traffic from all networks, choose to allow access from All networks.
4. Click Save to apply your changes.

Step 2:

1. Go to the storage account you want to secure. Here: rg1lod10598168
2. Click on the settings menu called Firewalls and virtual networks.
3. Check that you've selected to allow access from Selected networks.
4. To grant access to a virtual network with a new network rule, under Virtual networks, click Add existing virtual network, select Virtual networks and Subnets options. Enter the 131.107.0.0/16 subnet and then click Add.

Note: When network rules are configured, only applications requesting data over the specified set of networks can access a storage account. You can limit access to your storage account to requests originating from specified IP addresses, IP ranges or from a list of subnets in an Azure Virtual Network (VNet).

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/storage-network-security>

**質問: 33**

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

ServerAdminsが次のタスクを実行できることを確認する必要があります。

RG1でのみ仮想マシンを作成します。

仮想マシンをRG2の既存の仮想ネットワークにのみ接続します。

ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

ServerAdminsに割り当てる必要がある2つの役割ベースのアクセス制御 (RBAC)の役割はどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. RG2のカスタムRBACロール
- B. RG2のネットワークコントリビューターの役割
- C. サブスクリプションのコントリビューターの役割
- D. サブスクリプションのカスタムRBACロール
- E. RG1のネットワークコントリビューターの役割
- F. RG1の仮想マシンコントリビューターの役割

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/built-in-roles>

**質問: 34**

AzureサブスクリプションマットにRG1という名前のリソースグループが含まれています。RG1には、storage1という名前のストレージアカウントが含まれています。

RG1をスコープとするRole1とRole2という名前の2つのカスタムAzureロールがあります。

Role1の権限は、次のJSONコードに示されています。

正解:

**質問: 35**

次の表に示すAzure Key Vaultがあります。

KV1は、Secret1という名前のシークレットと、Key1という名前の管理対象ストレージアカウントのキーを格納します。

Secret1とKey1をバックアップします。

各バックアップをどのキーコンテナに復元できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 36**

次の表に示すリソースを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがありません。

次のリソースを含むSubscription2という名前のAzureサブスクリプションがあります。

AzureSentinelワークスペース

Azureイベントグリッドインスタンス

NVAからAzureSentinelにCEFメッセージを取り込む必要があります。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

### 質問: 37

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

RG1という名前のリソースグループにsa1という名前のAzureストレージアカウントがあります。

ユーザーとアプリケーションは、いくつかの共有アクセス署名 (SAS) と保存されたアクセスポリシーを使用して、sa1のblobサービスとファイルサービスにアクセスします。

許可されていないユーザーがファイルサービスとblobサービスの両方にアクセスしたことがわかりました。

sa1へのすべてのアクセスを取り消す必要があります。

解決策：Azureストレージアカウントのアクセスキーを再生成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

Generating new storage account keys will invalidate all SAS's that were based on the previous keys.

### 質問: 38

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、rlに戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

RG1という名前のリソースグループにSa1という名前のAzureストレージアカウントがあります。

ユーザーとアプリケーションは、いくつかの共有アクセス署名 (SAS) と保存されたアクセスポリシーを使用して、BlobサービスとSa1のファイルサービスにアクセスします。

権限のないユーザーがrileサービスとblobサービスの両方にアクセスしたことがわかります。

Sa1へのすべてのアクセスを取り消す必要があります。

解決策 :アクセスキーを再生成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: A ([コメントを发表する](#))

To revoke a stored access policy, you can either delete it, or rename it by changing the signed identifier. Changing the signed identifier breaks the associations between any existing signatures and the stored access policy. Deleting or renaming the stored access policy immediately effects all of the shared access signatures associated with it.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/rest/api/storageservices/Establishing-a-Stored-Access-Policy>

#### 質問: 39

次のデータコネクタを持つAzureSentinelワークスペースがあります。

Azure ActiveDirectoryID保護

共通イベント形式 (CEF)

Azureファイアウォール

各コネクタからデータが取り込まれていることを確認する必要があります。

ログクエリウィンドウから、コネクタごとにどのテーブルをクエリする必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

#### 質問: 40

Azureサブスクリプションがあります。

別のAzure Active Directory (Azure AD) テナントを使用するようにサブスクリプションを構成します。

変更の2つの可能な影響は何ですか？それぞれの正解は完全なソリューションを示します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

A. サブスクリプションレベルでの役割の割り当ては失われます。

B. 仮想マシンが管理するIDが失われます。

C. 仮想マシンのディスクスナップショットは失われます。

D. 既存のAzureリソースが削除されます。

正解: A,B ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/fundamentals/active-directory-how-subscriptions-associated-directory>

質問: 41

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

あなたの会社の開発者は、App10598168という名前のWebアプリを作成し、そのアプリを公開することを計画しています。

<https://www.contoso.com>。

次のタスクを実行する必要があります。

\* App10598168がAzure Active Directory (Azure AD)に登録されていることを確認します。

\* App10598168のパスワードを生成します。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

Step 1: Register the Application

1. Sign in to your Azure Account through the Azure portal.
2. Select Azure Active Directory.
3. Select App registrations.
4. Select New registration.
6. Click Register

Step 2: Create a new application secret

If you choose not to use a certificate, you can create a new application secret.

7 Select Certificates & secrets.

8. Select Client secrets -> New client secret.

9. Provide a description of the secret, and a duration. When done, select Add.

After saving the client secret, the value of the client secret is displayed. Copy this value because you aren't able to retrieve the key later. You provide the key value with the application ID to sign in as the application. Store the key value where your application can retrieve it.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/develop/howto-create-service-principal-portal>

**質問: 42**

次の表に示す Azure Active Directory (Azure AD) リソースを含む Azure サブスクリプションがあります。

次の表に示すグループを作成します。

Group5とGroup6にどのリソースを追加できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

**質問: 43**

contoso.onmicrosoft.comという名前の Azure Active Directory (Azure AD) テナントがあります。

ユーザー管理者ロールは、Admin1という名前のユーザーに割り当てられます。

外部パートナーは、user1@outlook.com サインインを使用する Microsoft アカウントを持っています。

Admin1は、Azure AD テナントにサインインするように外部パートナーを招待しようとし、次のエラーメッセージを受け取ります：「ユーザーuser1@outlook.comの一般的な承認の例外を招待できません。」Admin1が外部パートナーを招待して Azure AD テナントにサインインできることを確認する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. [役割と管理者] ブレードで、セキュリティ管理者の役割を Admin1 に割り当てます。
- B. 組織の関係 ブレードから、ID プロバイダーを追加します。
- C. [カスタムドメイン名] ブレードから、カスタムドメインを追加します。
- D. [ユーザー] ブレードで、外部コラボレーション設定を変更します。

正解: ([正解を表示します](#))

You need to allow guest invitations in the External collaboration settings.

**質問: 44**

Azure Log Analytics を使用して、Windows Server 2016 を実行する 200 台のサーバーからログを収集する予定です。

Azure Resource Manager テンプレートを使用して、すべてのサーバーへの Microsoft Monitoring Agent の展開を自動化する必要があります。

テンプレートをどのように完成させる必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注：それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://blogs.technet.microsoft.com/manageabilityguys/2015/11/19/enabling-the-microsoft-monitoring-agent-in-windows-json-templates/>

質問: 45

セキュリティ運用要件を満たしていることを確認する必要があります。  
最初に何をすべきですか？

- A. セキュリティセンターで自動プロビジョニングをオンにします。
- B. Security CenterとMicrosoft Cloud App Securityを統合します。
- C. Security Centerの価格設定を標準にアップグレードします。
- D. セキュリティセンターのワークスペース構成を変更します。

正解: ([正解を表示します](#))

The Standard tier extends the capabilities of the Free tier to workloads running in private and other public clouds, providing unified security management and threat protection across your hybrid cloud workloads. The Standard tier also adds advanced threat detection capabilities, which uses built-in behavioral analytics and machine learning to identify attacks and zero-day exploits, access and application controls to reduce exposure to network attacks and malware, and more.

Scenario: Security Operations Requirements

Litware must be able to customize the operating system security configurations in Azure Security Center.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-pricing>

質問: 46

Azure AD Premium P2でAzureサブスクリプションを作成します。

Azure Active Directory (Azure AD) Privileged Identity Management (PIM) を使用してAzure ロールを保護できることを確認する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

正解:

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

**質問: 47**

Azureポータルから、Azureポリシーを構成しています。

DeployIfNotExist、AuditIfNotExist、Append、Denyの各エフェクトを使用するポリシーを割り当てる予定です。

どの効果には、割り当てに管理されたIDが必要ですか？

- A. AuditIfNotExist
- B. Append
- C. DeployIfNotExist
- D. Deny

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

When Azure Policy runs the template in the deployIfNotExists policy definition, it does so using a managed identity.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/governance/policy/how-to/remediate-resources>

**質問: 48**

You need to create a new Azure Active Directory (Azure AD) directory named 12345678.onmicrosoft.com. The new directory must contain a new user named user1@12345678.onmicrosoft.com.

To complete this task, sign in to the Azure portal.

正解:

The first step is to create the Azure Active Directory tenant.

Sign in to the Azure portal.

From the Azure portal menu, select Azure Active Directory.

On the overview page, select Manage tenants.

Select +Create.

On the Basics tab, select Azure Active Directory.

Select Next: Configuration to move on to the Configuration tab.

For Organization name, enter 12345678.

For the Initial domain name, enter 12345678.

Leave the Country/Region as the default.

The next step is to create the user.

From the Azure portal menu, select Azure Active Directory.

Select Users then select New user.

Enter User1 in the User name and Name fields.

Leave the default option of Auto-generate password.

Click the Create button.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/fundamentals/active-directory-access-create-new-tenant>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/fundamentals/add-users-azure-active-directory>

**質問: 49**

LAW1という名前のAzure Log Analyticsワークスペースを含むSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Windows Server 2012 R2およびWindows Server 2016を実行する100個のオンプレミスサーバーがあります。サーバーはLAW1に接続します。LAW1は、接続されたサーバーからセキュリティ関連のパフォーマンスカウンターを収集するように構成されています。

LAW1によって収集されたデータに基づいてアラートを構成する必要があります。ソリューションは次の要件を満たしている必要があります。

\*アラートルールはディメンションをサポートする必要があります。

\*アラートの生成にかかる時間を最小限に抑える必要があります。

\*アラート通知は、アラートが生成されたときに一度だけ、アラートが生成されたときに一度だけ生成される必要があります

\*解決しました。

アラートルールを作成するときに使用する信号の種類はどれですか？

A. Log

B. Log (Saved Query)

C. Metric

D. Activity Log

正解: ([正解を表示します](#))

Metric alerts in Azure Monitor provide a way to get notified when one of your metrics cross a threshold. Metric alerts work on a range of multi-dimensional platform metrics, custom metrics, Application Insights standard and custom metrics.

Note: Signals are emitted by the target resource and can be of several types. Metric, Activity log, Application Insights, and Log.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/alerts-metric>

**質問: 50**

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

管理ユーザーがVNET1という名前の仮想ネットワークを誤って削除しないようにする必要があります。管理ユーザーは、VNET1の設定を変更できるようにする必要があります。このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

Locking prevents other users in your organization from accidentally deleting or modifying critical resources, such as Azure subscription, resource group, or resource.

Note: In Azure, the term resource refers to an entity managed by Azure. For example, virtual machines, virtual networks, and storage accounts are all referred to as Azure resources.

1. In the Settings blade for virtual network VNET, select Locks.
2. To add a lock, select Add.
3. For Lock type select Delete lock, and click OK

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-resource-manager/resource-group-lock-resources>

#### 質問: 51

次のリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

\* Azureキーボールド

\* Database1という名前のAzureSQLデータベース

\*システムによって割り当てられた管理IDを使用してDatabase1にアクセスするように構成されたAppSrv1およびAppSrv2という名前の2つのAzureApp ServiceWebアプリ次の要件を満たすDatabase1の暗号化ソリューションを実装する必要があります。

\* AppSrv1のみがデータを復号化できるように、Database1のDiscountという名前の列のデータを暗号化する必要があります。

\* AppSrv1およびAppSrv2は、暗号化キーを取得するために管理対象IDを使用して承認する必要があります。

Database1の暗号化設定をどのように構成する必要がありますか回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-sql/database/always-encrypted-azure-key-vault-configure?tabs=azure-powershell>

#### 質問: 52

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

ServerAdminsが次のタスクを実行できることを確認する必要があります。

RG2でのみ、既存の仮想ネットワークに仮想マシンを作成します。

ソリューションでは、最小限の特権の原則を使用する必要があります。

ServerAdminsに割り当てる必要がある役割ベースのアクセス制御 (RBAC) 役割はどれですか？それぞれの正解は、ソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

- A. RG2のネットワークコントリビューターの役割
- B. RG1の仮想マシン投稿者の役割。
- C. RG1のネットワークコントリビューターの役割。
- D. RG2のカスタムRBACロール
- E. サブスクリプションのカスタムRBACロール
- F. サブスクリプションの投稿者の役割

正解: **A,B** ([コメントを发表する](#))

#### 質問: 53

sql1という名前のAzureSQLデータベースを含むAzureサブスクリプションがあります。

sql1を監査する予定です。

監査ログの宛先を構成する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

Kustoクエリ言語を使用してイベントのクエリをサポートします。

管理作業を最小限に抑えます。

何を構成する必要がありますか？

- A. an event hub
- B. a storage account
- C. a Log Analytics workspace

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/reports-monitoring/tutorial-log-analytics-wizard>

#### 質問: 54

あなたの会社は最近、Azureサブスクリプションを作成しました。

指定されたユーザーがAzureAD特権ID管理 (PIM)を実装できることを確認する必要があります。

ユーザーに割り当てる必要がある役割は次のうちどれですか？

- A. グローバル管理者の役割。
- B. セキュリティ管理者の役割。
- C. パスワード管理者の役割。
- D. コンプライアンス管理者の役割。

正解: ([正解を表示します](#))

To start using PIM in your directory, you must first enable PIM.

1. Sign in to the Azure portal as a Global Administrator of your directory.

You must be a Global Administrator with an organizational account (for example, @yourdomain.com), not a Microsoft account (for example, @outlook.com), to enable PIM for a directory.

Scenario: Technical requirements include: Enable Azure AD Privileged Identity Management (PIM) for contoso.com Reference:

<https://docs.microsoft.com/bs-latn-ba/azure/active-directory/privileged-identity-management/pim-getting-started>

**質問: 55**

AzureサブスクリプションでAzureKubernetes Service (AKS) クラスタを作成することを計画しています。

登録サーバーアプリケーションのマニフェストを以下の展示に示します。

AKSクラスタとAzureActive Directory (Azure AD) が統合されていることを確認する必要があります。

マニフェストでどのプロパティを変更する必要がありますか？

- A. accessTokenAcceptedVersion
- B. keyCredentials
- C. groupMembershipClaims
- D. acceptMappedClaims

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/aks/azure-ad-integration-cli>

<https://www.codeproject.com/Articles/3211864/Operation-and-Maintenance-of-AKS-Applications>

**質問: 56**

User1という名前のユーザーとConReg1という名前のAzure Container Registryを含むAzureサブスクリプションがあります。

ConReg1のコンテンツの信頼を有効にします。

User1がConReg1で信頼できるイメージを作成できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

User1に割り当てる必要がある2つの役割はどれですか？それぞれの正解はソリューションの一部を示しています。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

- A. AcrQuarantineReader
- B. Contributor
- C. AcrPush
- D. AcrImageSigner
- E. AcrQuarantineWriter

正解: **C,D** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-registry/container-registry-content-trust>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-registry/container-registry-roles>

**質問: 57**

次の表に示すAzureLogAnalyticsワークスペースを含むAzureサブスクリプションがあります。

次の表に示す仮想マシンを作成します。

Azure Sentinelを使用して、仮想マシン上のWindowsDefenderファイアウォールを監視することを計画しています。

Azure Sentinelに接続できる仮想マシンはどれですか？

A. VM1およびVM3のみ

B. VM1のみ

C. VM1およびVM2のみ

D. VM1、VM2、VM3、VM4

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/connect-windows-firewall>

**質問: 58**

Azure Key Vaultがあります。

次の要件を満たすために、Key Vaultへの管理アクセスを委任する必要があります。

\* User1という名前のユーザーに、Key Vaultの高度なアクセスポリシーを設定する機能を提供します。

\* User2という名前のユーザーに、Key Vaultで証明書を追加および削除する機能を提供します。

\*最小特権の原則を使用します。

各ユーザーにアクセスを割り当てるために何を使用する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/key-vault/key-vault-secure-your-key-vault>

**質問: 59**

Azureサブスクリプションがあります。

Azure Storageアカウントを読み取るためのアクセス許可を提供するカスタムのロールベースのアクセス制御 (RBAC) ロールを作成することを計画しています。

RBACロール定義のどのプロパティを構成する必要がありますか？

A. NotActions []

B. DataActions []

C. AssignableScopes []

D. Actions []

正解: D ([コメントを发表する](#))

To 'Read a storage account', ie. list the blobs in the storage account, you need an 'Action' permission.

To read the data in a storage account, ie. open a blob, you need a 'DataAction' permission.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/role-definitions>

質問: 60

次の表に示すユーザーを含むcontoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD) テナントがあります。

Contoso.comには、グループ命名ポリシーが含まれています。ポリシーには、Contosoという単語を含むカスタムのブロックされた単語リストルールがあります。

contoso.comでContosoSalesという名前のグループを作成できるユーザーはどれですか？

回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/enterprise-users/groups-naming-policy>

質問: 61

ネットワークには、contoso.comという名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインが含まれています。ドメインには、User1という名前のユーザーが含まれています。

contoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD) テナントにリンクされているAzureサブスクリプションがあります。テナントには、storage1という名前のAzureStorageアカウントが含まれています。Storage1には、share1という名前のAzureファイル共有が含まれています。

現在、ドメインとテナントは統合されていません。

User1がドメイン資格情報を使用してshare1にアクセスできることを確認する必要があります。

どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-compliance-dashboard>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

**質問: 62**

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Azure Security Centerから、自動プロビジョニングをオンにします。

次の表に示す仮想マシンを展開します。

Log Analyticsエージェントはどの仮想マシンにインストールされていますか？

- A. VM3のみ
- B. VM1およびVM3のみ
- C. VM3およびVM4のみ
- D. VM1、VM2、VM3、およびVM4

正解: ([正解を表示します](#))

When automatic provisioning is On, Security Center provisions the Log Analytics Agent on all supported Azure VMs and any new ones that are created.

Supported Operating systems include: Ubuntu 14.04 LTS (x86/x64), 16.04 LTS (x86/x64), and 18.04 LTS (x64) and Windows Server 2008 R2, 2012, 2012 R2, 2016, version 1709 and 1803 Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-enable-data-collection>

**質問: 63**

次の表に示すカスタムロールを含むAzureサブスクリプションがあります。

Azureポータルでは、既存のロールのクローンを作成して、新しいカスタムロールを作成することを計画しています。新しい役割は、次の表に示すように構成されます。

それぞれの新しい役割を作成するために、どの役割を複製できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/custom-create>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/custom-roles-portal>

**質問: 64**

Homepageという名前のAzureSQLデータベースの毎週のバックアップを構成する必要があります。バックアップは8週間保持する必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

You need to configure the backup policy for the Azure SQL database.

In the Azure portal, type Azure SQL Database in the search box, select Azure SQL Database from the search results then select Homepage. Alternatively, browse to Azure SQL Database in the left navigation pane.

Select the server hosting the Homepage database and click on Manage backups.

Click on Configure policies.

Ensure that the Weekly Backups option is ticked.

Configure the How long would you like weekly backups to be retained option to 8 weeks.

Click Apply to save the changes.

#### 質問: 65

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

インターネットからVM1という名前の仮想マシンへのRDP接続を許可するようにAzureを構成する必要があります。

このソリューションでは、VM1の攻撃対象領域を最小限に抑える必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

To enable the RDP port in an NSG, follow these steps:

Sign in to the Azure portal.

In Virtual Machines, select VM1

In Settings, select Networking.

In Inbound port rules, check whether the port for RDP is set correctly. The following is an example of the configuration:

Priority: 300

Name: Port\_3389

Port(Destination): 3389

Protocol: TCP

Source: Any

Destinations: Any

Action: Allow

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/troubleshooting/troubleshoot-rdp-nsg-problem>

**質問: 66**

Windows Server2019を実行するオンプレミスサーバーが10台あります。  
サーバーにAzureSecurityCenterの脆弱性スキャンを実装することを計画しています。  
最初にサーバーに何をインストールする必要がありますか？

- A. AzureSentinelのセキュリティイベントデータコネクタ
- B. Microsoft Endpoint ConfigurationManagerクライアント
- C. AzureArc対応サーバーConnectedMachineエージェント
- D. エンドポイントエージェント用のMicrosoft Defender

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-arc/servers/agent-overview>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/deploy-vulnerability-assessment-vm>

**質問: 67**

次の表に示すAzureリソースがあります。

次の要件を満たす必要があります。

\*インターネットに直接接続された仮想マシンは、ネットワークセキュリティグループ (NSG) を使用して保護する必要があります。

\*すべての仮想マシンでディスク暗号化を有効にする必要があります。

Azure Security Centerで作成する必要があるセキュリティの最小数はいくつですか？

- A. 2
- B. 3
- C. 1
- D. 4

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 68**

VNET1およびVNET2という2つのAzure仮想ネットワークのネットワーク接続を構成しています。

次の要件を満たすには、仮想ネットワークにVPNゲートウェイを実装する必要があります。

\* VNET1には、BGPを使用する6つのサイト間接続が必要です。

\* VNET2には、BGPを使用する12のサイト間接続が必要です。

\*コストを最小限に抑える必要があります。

各仮想ネットワークに使用するVPNゲートウェイ (SKU)はどれですか？答えるには、適切なSKUを正しいネットワークにドラッグします。各SKUは、1回、複数回、またはまったく使用できません。コンテンツを表示するには、ペイン間で分割バーをドラッグするか、スクロールする必要がある場合があります。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/vpn-gateway-about-vpngateways#gwsku>

質問: 69

あなたの会社は、部門ごとに個別のサブスクリプションを作成することを計画しています。各サブスクリプションは、同じ Azure Active Directory (Azure AD) テナントに関連付けられます。

同じロールが割り当てられるように各サブスクリプションを構成する必要があります。何をすべきですか？

- A. Azure Security Center
- B. Azure Policy
- C. Azure AD Privileged Identity Management (PIM)
- D. Azure Blueprints

正解: D ([コメントを发表する](#))

Just as a blueprint allows an engineer or an architect to sketch a project's design parameters, Azure Blueprints enables cloud architects and central information technology groups to define a repeatable set of Azure resources that implements and adheres to an organization's standards, patterns, and requirements.

Blueprints are a declarative way to orchestrate the deployment of various resource templates and other artifacts such as:

Role Assignments

Policy Assignments

Azure Resource Manager templates

Resource Groups

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/blueprints/overview>

質問: 70

次の内容を含むFile1.yamlという名前のファイルがあります。

File1.yamlを使用して、container1という名前のAzureコンテナインスタンスを作成します。

Variable1とVariable2の値にアクセスできる場所を特定する必要があります。

何を識別すべきですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :それぞれの正しい選択は1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/container-instances/container-instances-environment-variables>

質問: 71

100台の仮想マシンを含み、Azure Security Center Standard層が有効になっているAzureサブスクリプションがあります。

各仮想マシンの脆弱性スキャンを実行することを計画しています。

Azure Resource Managerテンプレートを使用して、脆弱性スキャナー拡張機能を仮想マシンにデプロイする必要があります。

仮想マシンへの拡張機能の展開を自動化するには、コードでどの2つの値を指定する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. KeyVault管理ストレージアカウントキー
- B. システムによって割り当てられた管理対象ID
- C. ユーザーが割り当てた管理対象ID
- D. プライマリ共有キー
- E. ワークスペースID
- F. Azure Active Directory (Azure AD) ID

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 72

3つのAzureサブスクリプションとUser1という名前のユーザーがあります。

User1に、3つのサブスクリプションすべてにわたるリソースのコストを管理および表示する機能を提供する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

どの3つのアクションを順番に実行する必要がありますか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序で配置します。

注：回答の選択肢の複数の順序が正しいです。選択した正しい注文のいずれかに対してクレジットを受け取ります。

正解:

- 1 - Assign User1 the Cost Management Contributor role for the management group.
- 2 - Assign User1 the Global administrator role.
- 3 - Add the three subscriptions to the management group.

質問: 73

Identityという名前の管理されたIDを持ち、Azure Active Directory (Azure AD)テナントにリンクされているAzureサブスクリプションがあります。テナントには、次の表に示すリソースが含まれています。

AU1とAU2に追加できるリソースはどれですか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

AU1とAU2に追加できるリソースはどれですか。回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

#### 質問: 74

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Security Centerを使用して、3つのAzureサブスクリプションの一元化されたポリシー管理を行います。

いくつかのポリシー定義を使用して、サブスクリプションのセキュリティを管理します。3つのサブスクリプションすべてにポリシー定義をグループとして展開する必要があります。

解決策 :リソースグラフと、管理グループを対象とする割り当てを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: B ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/management-groups/create>

#### 質問: 75

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Admin1という名前の管理者は、次のIDにアクセスできます。

\* OpenID対応のユーザーアカウント

\* Hotmailアカウント

\* contoso.comのアカウント

\* fabrikam.comという名前のAzure ADテナントのアカウント

Azureアカウントセンターを使用して、Sub1の所有権をAdmin1に譲渡する予定です。

Sub1の所有権を譲渡できるアカウントはどれですか？

- A. contoso.com only
- B. contoso.com, fabrikam.com, and Hotmail only
- C. contoso.com and fabrikam.com only
- D. contoso.com, fabrikam.com, Hotmail, and OpenID-enabled user account

正解: ([正解を表示します](#))

When you transfer billing ownership of your subscription to an account in another Azure AD tenant, you can move the subscription to the new account's tenant. If you do so, all users, groups, or service principals who had role based access (RBAC) to manage subscriptions and its resources lose their access. Only the user in the new account who accepts your transfer request will have access to manage the resources.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/billing/billing-subscription-transfer>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/billing/billing-subscription-transfer#transferring-subscription-to-anaccount-in-another-azure-ad-tenant>

質問: 76

Intranet11597200という名前のWebアプリを作成し、ユーザーがAzure Active Directory (Azure AD) を使用してWebアプリに対して認証できるようにする必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

In the Azure portal, type App services in the search box and select App services from the search results.

Click the Create app service button to create a new app service.

In the Resource Group section, click the Create new link to create a new resource group.

Give the resource group a name such as Intranet11597200RG and click OK.

In the Instance Details section, enter Intranet11597200 in the Name field.

In the Runtime stack field, select any runtime stack such as .NET Core 3.1.

Click the Review + create button.

Click the Create button to create the web app.

Click the Go to resource button to open the properties of the new web app.

In the Settings section, click on Authentication / Authorization.

Click the App Service Authentication slider to set it to On.

In the Action to take when request is not authentication box, select Log in with Azure Active Directory.

Click Save to save the changes.

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com

AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu>  
**497問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken**」

質問: 77

ネットワークには、contoso.comという名前のActive Directoryフォレストが含まれていません。フォレストには単一のドメインが含まれます。

contoso.comという名前のAzure Active Directory (Azure AD)テナントに関連付けられているSub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

Azure AD Connectを展開し、Active DirectoryとAzure ADテナントを統合する予定です。

次の要件を満たす統合ソリューションを推奨する必要があります。

テナントに同期されるユーザーアカウントにパスワードポリシーとユーザーログオン制限が適用されるようにします。ソリューションに必要なサーバーの数を最小限にします。

どの認証方法を推奨事項に含める必要がありますか？

- A. Active Directoryフェデレーションサービス (AD FS)とのフェデレーションID
- B. シームレスシングルサインオン (SSO)によるパスワードハッシュ同期
- C. シームレスシングルサインオン (SSO)を使用したパススルー認証

正解: ([正解を表示します](#))

1. Ensures that password policies and user logon restrictions apply to user accounts that are synced to the tenant

>> Pass-Through Authentication enforces on-premises user account states, password policies, and sign-in hours.

2. Minimizes the number of servers required for the solution.

>> Pass-through needs a lightweight agent to be installed on one (or more) on-premises servers.

>> Password Hash also requires installing Azure AD Connect on your existing DC.

質問: 78

必要に応じて、次のログイン資格情報を使用します。

ユーザー名を入力するには、[サインイン]ボックスにカーソルを置き、下のユーザー名をクリックします。

パスワードを入力するには、[パスワードの入力]ボックスにカーソルを置き、下のパスワードをクリックします。

Azureユーザー名 :User1-10598168@ExamUsers.com

Azureパスワード :Ag1Bh9 ! #Bd

以下の情報は、テクニカルサポートのみを目的としています。

ラボインスタンス :10598168

user21059868という名前のユーザーが、RG1lod10598168リソースグループ内の仮想マシンのプロパティを管理できることを確認する必要があります。ソリューションは、最小特権の原則を使用する必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

1. In Azure portal, locate and select the RG1lod10598168 resource group.
2. Click Access control (IAM).
3. Click the Role assignments tab to view all the role assignments at this scope.
4. Click Add > Add role assignment to open the Add role assignment pane.
5. In the Role drop-down list, select the role Virtual Machine Contributor. Virtual Machine Contributor lets you manage virtual machines, but not access to them, and not the virtual network or storage account they're connected to.
6. In the Select list, select user user21059868
7. Click Save to assign the role.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/role-assignments-portal>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/built-in-roles#virtual-machine-contributor>

質問: 79

あなたの会社には、Subscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。Subscription1は、次の表に示すユーザーを含むAzure ActiveDirectoryテナントに関連付けられています。

会社は新しい所有者に売却されます。

会社はSubscription1の所有権を譲渡する必要があります。

どのユーザーが所有権を譲渡でき、どのツールを使用する必要がありますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/cost-management-billing/manage/billing-subscription-transfer>

質問: 80

Azure環境があります。

ISO27001標準に準拠していないAzure構成とワークロードを特定する必要があります。何を使うべきですか？

- A. Azure Sentinel
- B. Azure Active Directory (Azure AD) Identity Protection
- C. Azure Security Center
- D. Azure Advanced Threat Protection (ATP)

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-compliance-dashboard>

**質問: 81**

App1をホストするために使用する仮想マシンを推奨する必要があります。ソリューションは、KeyVault1の技術要件を満たしている必要があります。

どの仮想マシンを使用する必要がありますか？

- A. VM1およびVM2のみ
- B. VM1、VM2、VM3。およびVM4
- C. VM1、VM2、およびVM4のみ
- D. VM1のみ

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

**質問: 82**

インターネットからVNET1 \ subnet0への接続がTCPポート経由でのみ許可されていることを確認する必要があります

7777.ソリューションは、現在展開されているリソースのみを使用する必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

正解:

You need to configure the Network Security Group that is associated with subnet0.

In the Azure portal, type Virtual Networks in the search box, select Virtual Networks from the search results then select VNET1. Alternatively, browse to Virtual Networks in the left navigation pane.

In the properties of VNET1, click on Subnets. This will display the subnets in VNET1 and the Network Security Group associated to each subnet. Note the name of the Network Security Group associated to Subnet0.

Type Network Security Groups into the search box and select the Network Security Group associated with Subnet0.

In the properties of the Network Security Group, click on Inbound Security Rules.

Click the Add button to add a new rule.

In the Source field, select Service Tag.

In the Source Service Tag field, select Internet.

Leave the Source port ranges and Destination field as the default values (\* and All).

In the Destination port ranges field, enter 7777.

Change the Protocol to TCP.

Leave the Action option as Allow.

Change the Priority to 100.

Change the Name from the default Port\_8080 to something more descriptive such as Allow\_TCP\_7777\_from\_Internet. The name cannot contain spaces.

Click the Add button to save the new rule.

**質問: 83**

複数のAzureSQLデータベースとAzureSentinelワークスペースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Advanced Threat Protection for Azure SQL Databaseによって報告されたイベントを見つけるには、ワークスペースに保存されたクエリを作成する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. Azure Sentinelワークスペースから、Kustoクエリ言語クエリを作成します。
- B. Azure CLIから、Get-AzOperationalInsightsworkspaceコマンドレットを実行します。
- C. Microsoft SQL Server Management Studio (SSMS)から、Transact-SQLクエリを作成します。
- D. Azure SQLデータベースクエリエディターから、Transact-SQLクエリを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 84**

contoso.comという名前のAzureActive Directory (Azure AD)テナントがあります

contoso.comの診断設定を構成する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

\* logを2年間保持します。

\* Kustoクエリ言語を使用してログをクエリする

\*管理作業を最小限に抑えます。

ログはどこに保存する必要がありますか？

- A. Azure LogAnalyticsワークスペース
- B. Azureイベントハブ
- C. AzureStorageアカウント

正解: ([正解を表示します](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/log-query/get-started-queries>

**質問: 85**

Azure仮想マシンの展開に使用するAzure Resource Managerテンプレートがあります。

仮想マシンのインスタンスがプロビジョニングされると、未使用のWindows機能を自動的に無効にする必要があります。

何をすべきですか？

- A. an Azure Desired State Configuration (DSC) virtual machine extension
- B. Azure Logic Apps
- C. Azure Advisor
- D. security policies in Azure Security Center

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 86**

ネットワークには、Azure Active Directory (Azure AD) と同期する adatum.com という名前のオンプレミスのActiveDirectoryドメインが含まれています。

Azure ADテナントには、次の表に示すユーザーが含まれています。

次の展示に示すように、認証方法-adatum.comのパスワード保護設定を構成します。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/howto-password-ban-bad-on-premises-deploy>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/authentication/concept-password-ban-bad>

質問: 87

RG1という名前のリソースグループに15のAzure仮想マシンがあります。

すべての仮想マシンは同一のアプリケーションを実行します。

不正なアプリケーションとマルウェアが仮想マシンで実行されるのを防ぐ必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. AzureポリシーをRG1に適用します。
- B. Azure Security Centerから、適応型アプリケーションコントロールを構成します。
- C. Azure Active Directory (Azure AD) ID保護を構成します。
- D. RG1にリソースロックを適用します。

正解: ([正解を表示します](#))

Adaptive application control is an intelligent, automated end-to-end application whitelisting solution from Azure Security Center. It helps you control which applications can run on your Azure and non-Azure VMs (Windows and Linux), which, among other benefits, helps harden your VMs against malware. Security Center uses machine learning to analyze the applications running on your VMs and helps you apply the specific whitelisting rules using this intelligence.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/security-center/security-center-adaptive-application>

質問: 88

Homepage-AGWという名前のAzureApplication Gatewayを介した接続で、悪意のある要求がないかどうかを確認する必要があります。

このタスクを完了するには、Azureポータルにサインインします。

タスクが完了するのを待つ必要はありません。

正解:

You need to enable the Web Application Firewall on the Application Gateway.  
In the Azure portal, type Application gateways in the search box, select Application gateways from the search results then select the gateway named Homepage-AGW.  
Alternatively, browse to Application Gateways in the left navigation pane.  
In the properties of the application gateway, click on Web application firewall.  
For the Tier setting, select WAF V2.  
In the Firewall status section, click the slider to switch to Enabled.  
In the Firewall mode section, click the slider to switch to Prevention.  
Click Save to save the changes.

**質問: 89**

Azureサブネットにバインドされたネットワークセキュリティグループ (NSG)があります。

Get-AzureRmNetworkSecurityRuleConfigを実行し、次の展示に示す出力を受け取ります。  
ドロップダウンメニューを使用して、図に示されている情報に基づいて各ステートメントを完成させる回答の選択肢を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/manage-network-security-group>

**質問: 90**

Azure Sentinelを使用して、疑わしい脅威を検出し、応答を自動化する分析ルールを作成する予定です。ルールにはどのコンポーネントが必要ですか？回答するには、回答で適切なオプションを選択します。注正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-detect-threats-custom>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/sentinel/tutorial-respond-threats-playbook>

**質問: 91**

次の表に示すストレージアカウントを含むAzureサブスクリプションがあります。  
許可アクセスを構成する必要があります。

各ストレージアカウントにどの認証タイプを使用できますか？回答するには、回答領域で適切なオプションを選択します。

注 :正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/storage/common/authorize-data-access>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu> **497問、30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **92**

WebApp1という名前のWebアプリがあります。

WAF1という名前のWebアプリケーションファイアウォール (WAF) ポリシーを作成します。

WAF1を使用してWebApp1を保護する必要があります。

最初に何をすべきですか？

- A. Azure フロントドアを展開します。
- B. WebApp1に拡張機能を追加します。
- C. Azure Firewallを展開します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/frontdoor/quickstart-create-front-door>

質問: **93**

Admin1という名前のユーザーを含むAzure Active Directory (Azure AD) テナントがありません。Admin1には、アプリケーション開発者の役割が割り当てられています。

App1という名前のクラウドアプリを購入し、App1をAzure ADに登録します。

Admin1は、App1のトークン暗号化を有効にするオプションが利用できないことを報告しています。

Admin1がAzureポータルでApp1のトークン暗号化を有効にできることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. App1の証明書をアップロードします。
- B. App1のAPI権限を変更します。
- C. App1をエンタープライズアプリケーションとして追加します。
- D. 管理者を割り当てます！クラウドアプリケーション管理者の役割。

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

This is a tricky one because uploading a certificate is also required. However, the question states that the Token Encryption option is unavailable. This is because the app is not added as an enterprise application. When the app is added as an enterprise application, the Token Encryption option will be available. Then you can upload the certificate.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/manage-apps/howto-saml-token-encryption>

**質問: 94**

仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。  
すべての仮想マシンへのジャストインタイム (JIT) VMアクセスを有効にします。  
リモートデスクトップを使用して仮想マシンに接続する必要があります。  
あなたは最初に何をすべきですか？

- A. Azure Directory (Azure AD)の特権ID管理 (PIM)から、セキュリティ管理者のユーザーロールをアクティブ化します。
- B. Azure Active Directory (Azure AD)の特権ID管理 (PIM)から、仮想マシンの所有者の役割をアクティブ化します。
- C. Azureポータルから、仮想マシンを選択し、[接続]を選択してから、[アクセスの要求]を選択します。
- D. Azureポータルから仮想マシンを選択し、Network WatcherAgent仮想マシンを追加します

正解: ([正解を表示します](#))

extension.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/connect-logon>

**質問: 95**

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Sub1という名前のAzureサブスクリプションがあります。Sub1には、Windows Server 2016を実行するVM1という名前のAzure仮想マシンが含まれています。

Azure Disk Encryptionを使用してVM1ディスクを暗号化する必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答エリアに移動し、正しい順序に並べます。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-machines/windows/encrypt-disks>

**質問: 96**

You have an Azure subscription that contains an Azure SQL database named SQL1.

You plan to deploy a web app named App1.

You need to provide App1 with read and write access to SQL1. The solution must meet the following requirements:

Provide App1 with access to SQL1 without storing a password.

Use the principle of least privilege.

Minimize administrative effort.

Which type of account should App1 use to access SQL1, and which database roles should you assign to App1? To answer, select the appropriate options in the answer area.

NOTE: Each correct selection is worth one point.

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/tutorial-connect-msi-sql-database?tabs=windowsclient%2Cdotnet>

#### 質問: 97

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Security Centerを使用して、3つのAzureサブスクリプションの一元化されたポリシー管理を行います。

いくつかのポリシー定義を使用して、サブスクリプションのセキュリティを管理します。3つのサブスクリプションすべてにポリシー定義をグループとして展開する必要があります。

ソリューション : 管理グループを対象とするイニシアチブと割り当てを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/governance/policy/overview>

#### 質問: 98

WebApp1という名前のAzure Webアプリがあります。

証明書をWebApp1にアップロードします。

WebApp1のアプリコードから証明書にアクセスできるようにする必要があります。

あなたは何をするべきか？

A. ユーザー割り当ての管理対象IDをWebApp1に追加します。

B. アプリ設定をWebApp1構成に追加します。

C. WebApp1のシステム割り当ての管理対象IDを有効にします。

D. WebApp1のTLS / SSLバインディングを構成します。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/configure-ssl-certificate-in-code>

#### 質問: 99

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、記載された目標を達成する可能性のある独自のソリューションが含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合もあれば、正しい解決策がない場合もあります。

このセクションの質問に回答すると、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Active Directory (AzureAD)のハイブリッド構成があります。

仮想ネットワーク上にAzure HDInsightクラスターがあります。

オンプレミスのActive Directory資格情報を使用して、ユーザーがクラスターに対して認証できるようにする予定です。

計画された認証をサポートするように環境を構成する必要があります。

解決策 : 仮想ネットワークとオンプレミスネットワークの間にサイト間VPNを作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

You can connect HDInsight to your on-premises network by using Azure Virtual Networks and a VPN gateway.

Note: To allow HDInsight and resources in the joined network to communicate by name, you must perform the following actions:

Create Azure Virtual Network.

Create a custom DNS server in the Azure Virtual Network.

Configure the virtual network to use the custom DNS server instead of the default Azure Recursive Resolver.

Configure forwarding between the custom DNS server and your on-premises DNS server.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/hdinsight/connect-on-premises-network>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/vpn-gateway-howto-site-to-site-resource-manager-portal>

#### 質問: 100

次の表に示す仮想マシンを含むAzureサブスクリプションがあります。

Subnet1とSubnet2には、Microsoft.Storageサービスエンドポイントが構成されています。

次の図に示すように構成されているstorageacc1という名前のAzureストレージアカウントがあります。

次の各ステートメントについて、ステートメントが真の場合は[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-gb/azure/storage/common/storage-network-security>

#### 質問: 101

次の設定を持つアラートルールを作成します。

\* Resource: RG1

\* Condition: All Administrative operations

\* Actions: Action groups configured for this alert rule: ActionGroup1

\* Alert rule name: Alert1

You create an action rule that has the following settings:

\* Scope: VM1

\* Filter criteria: Resource Type = "Virtual Machines"

\* Define on this scope: Suppression

\* Suppression config: From now (always)

\* Name: ActionRule1

以下の各ステートメントについて、ステートメントが真である場合は「はい」を選択します。それ以外の場合は、「いいえ」を選択します。

注 :それぞれの正しい選択には1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/alerts-activity-log>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/azure-monitor/platform/alerts-action-rules>

#### 質問: 102

VNetwork1の技術要件を満たす必要があります。

最初に何をすべきですか？

**A.** Create a new subnet on VNetwork1.

**B.** Remove the NSGs from Subnet11 and Subnet13.

**C.** Associate an NSG to Subnet12.

**D.** Configure DDoS protection for VNetwork1.

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

From scenario: Deploy Azure Firewall to VNetwork1 in Sub2.

Azure firewall needs a dedicated subnet named AzureFirewallSubnet.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/firewall/tutorial-firewall-deploy-portal>

**質問: 103**

MicrosoftSentinelを使用するAzureサブスクリプションがあります。

ガイド付き調査異常ルックアップテンプレートを使用するMicrosoftSentinelノートブックを作成する必要があります。

最初に何を作成する必要がありますか？

- A. AzureMachineLearningワークスペース
- B. 分析ルール
- C. ハンティングクエリ
- D. LogAnalyticsワークスペース

正解: **B** ([コメントを發表する](#))

**質問: 104**

AzureStorageアカウントのセキュリティ問題のトラブルシューティングを行っています。AzureStorageAnalyticsログを有効にして、ストレージアカウントにアーカイブします。診断ログを取得するには何を使用する必要がありますか？

- A. Azure Storage Explorer
- B. SQL query editor in Azure
- C. Azure Cosmos DB explorer
- D. Azure Monitor

正解: ([正解を表示します](#))

**質問: 105**

Azure Active Directory (Azure AD) テナントとUser1という名前のユーザーを含むAzureサブスクリプションがあります。

テナントのアプリ登録設定は、次の図に示すように構成されています。

App1という名前のアプリをデプロイする予定です。

User1がApp1をAzure ADに登録できることを確認する必要があります。ソリューションでは、最小限の特権の原則を使用する必要があります。

User1にどのロールを割り当てる必要がありますか。

- A. サブスクリプションのアプリ構成データの所有者
- B. サブスクリプションの管理対象アプリケーションの貢献者
- C. Azure ADのクラウドアプリケーション管理者
- D. Azure ADのアプリケーション開発者。

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/active-directory/roles/delegate-by-task>

**質問: 106**

次の表に示すリソースを含むSubscription1という名前のAzureサブスクリプションがあります。

次のJSONファイルを使用してAzureロールを作成します。

Role1をRG1のUser1に割り当てます。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/role-based-access-control/built-in-roles#compute>

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu>  
**497問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken**」

有効的な**AZ-500J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-500J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-500J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-500J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-500J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-500J-mondaishu>  
**497問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken**」